

# 東京都における福祉のまちづくりについて

推進協議会 第5回専門部会  
H29.11.6 資料5

## 1 福祉のまちづくり条例

○ユニバーサルデザインを基本理念に位置づけ

※ユニバーサルデザイン(UD)とは・・・年齢、性別、国籍、個人の能力にかかわらず、あらかじめ多くの人々が利用可能なように、都市や生活環境をデザインすること

○福祉のまちづくりに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本となる計画の策定について規定

## 2 福祉のまちづくり推進計画(平成26年度改定)

### (1) 位置付け

福祉のまちづくりに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本となる計画

### (2) 計画期間

平成26年度～30年度

### (3) 計画の目指すべき方向

- すべての人が安全、安心、快適に暮らし、訪れることができる、UDを基本とした福祉のまちづくりを進める
- オリンピック・パラリンピック大会開催を見据え、UD先進都市東京の実現に向け、一層の施策の充実に努める

### (4) 計画事業

<事業数>

102事業

### (5) 基本的視点と主な施策

#### I 円滑な移動、施設利用のためのバリアフリー化の推進

- 公共交通におけるバリアフリー化の推進(都市整備局、交通局)
- 建築物におけるバリアフリー化の推進(財務局、生活文化局、オリパラ準備局、都市整備局、福祉保健局、産業労働局、教育庁)
- 道路、公園等におけるバリアフリー化の推進(建設局、警視庁)
- 面的なバリアフリー整備(都市整備局)

#### II 地域での自立した生活の基盤となるバリアフリー住宅の整備

- 公共住宅の整備(都市整備局、福祉保健局)
- 民間住宅の整備促進(都市整備局、福祉保健局)

#### III 様々な障害特性や外国人等にも配慮した情報バリアフリーの充実

- 障害者・外国人等への情報提供体制の整備(生活文化局、福祉保健局、交通局、警視庁)
- まちなかでの情報提供の充実(産業労働局、建設局)

#### IV 災害時・緊急時の備えなど安全・安心のまちづくり

- 災害への備え及び対応(総務局、生活文化局、福祉保健局、東京消防庁)
- 日常生活における事故防止(生活文化局、東京消防庁)

#### V 心のバリアフリーに向けた普及啓発の強化と社会参加への支援

- 普及啓発の充実(都市整備局、福祉保健局)
- ユニバーサルデザイン教育の推進(福祉保健局、東京消防庁、交通局、教育庁)
- 社会参加支援(福祉保健局、警視庁)

都におけるバリアフリー化等の進捗状況について（平成 28 年度末）

1 公共交通（主な実績）

① 都内鉄道駅（JR・私鉄・メトロ・都営地下鉄）のバリアフリー化の進捗状況

○「鉄道駅エレベーター等整備事業」の平成 28 年度補助実績： 3 駅

<都内鉄道駅のバリアフリー化の進捗状況>

	平成 28 年度末の状況		
	全駅数	整備済駅数	整備率 (%)
「エレベーター等による段差解消」の整備状況	755	701	92.8%
「だれでもトイレ」の整備状況（路面電車の駅を除く）	715	685	95.8%
「視覚障害者誘導用ブロック」の整備状況	755	752	99.6%
「ホームドア、可動式ホーム柵」の整備状況	755	249	33.0%

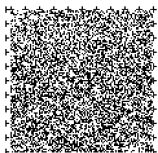
② 都内のノンステップバス車両の普及状況

○「だれにも乗り降りしやすいバス整備事業」の平成 28 年度補助実績： 85 両

○都営バスについては、平成 24 年度に全車両ノンステップ化を完了。

<都内のノンステップバス車両の普及状況>

	平成 28 年度末の状況		
	全車両数	整備済車両数	整備率 (%)
民営バス	4,255 両	3,829 両	90.0%
都営バス	1,464 両	1,464 両	100.0%
合計	5,719 両	5,293 両	92.6%



## 2 建築物（主な実績）

### ① 福祉のまちづくり条例の運用状況

＜福祉のまちづくり条例に基づく特定整備主による工事着手前の届出件数（実績）＞

平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
1,255 件	1,235 件	1,244 件

### ② バリアフリー法・建築物バリアフリー条例の運用状況

＜バリアフリー法の新規認定件数（実績）＞

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
29 件	25 件	22 件

### ③ 都営住宅のバリアフリー化の進捗状況

#### ○ 建替実績

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
4,113 戸	3,525 戸	3,855 戸

#### ○ 既設都営住宅の住宅設備改善等実績

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
高齢者向け改善（※）	5,067 戸	4,444 戸	4,162 戸
障害者向け改善（※）	445 戸	420 戸	381 戸
エレベーター設置	33 基	34 基	34 基

（※）高齢者向け改善・・・高齢者からの要望を受け、玄関、便所、浴室などへの手すり設置、浴室出入口戸を中折れ戸に取替え、玄関内外部にインターホン設置、玄関ノブをレバーハンドルに取替えを行うなどの改善のこと

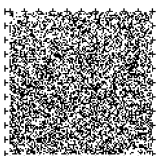
（※）障害者向け改善・・・障害者からの要望を受け、玄関、便所、浴室などへの手すり設置、台所に火災・ガス漏れ警報及び遮断装置付メーターの設置、玄関内外部にインターホン設置を行うなどの改善のこと

### ④ 宿泊施設のバリアフリー化事業の実施状況

#### ○ 補助実績

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
17 件	8 件	11 件

※平成 28 年度は交付決定件数



### 3 道路、公園、交通安全対策等（主な実績）

#### ① 都道のバリアフリー化の進捗状況

##### ○ 整備実績

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
—	6km	21 km

※平成 28 年 3 月に「東京都道路バリアフリー推進計画」を新たに策定、平成 28 年度末時点で同計画に基づく都道の対象延長 180 kmのうち、27 kmを整備、整備率は 15%

#### ② 高齢者等・視覚障害者用の信号機、エスコートゾーンの整備状況

	平成 26 年度末時点 の整備箇所数	平成 27 年度末時点 の整備箇所数	平成 28 年度末時点 の整備箇所数
歩行者感应式信号機 (旧：高齢者等感应式信号機)	644 箇所	646 箇所	657 箇所
視覚障害者用信号機	2,187 箇所	2,243 箇所	2,336 箇所
エスコートゾーン	544 箇所	570 箇所	580 箇所

#### ③ 都立公園の整備状況

##### ○ 福祉のまちづくり条例に沿って整備した新規開園面積

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
15.5ha	7.5ha	7.0 ha

#### ④ 「駅前放置自転車」対策の進捗状況

##### ○ 計画期間における放置自転車等の台数の推移（※毎年 10 月に調査）

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
42,170 台	37,004 台	34,247 台

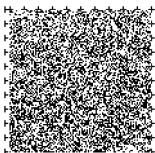
### 4 面的なバリアフリー整備（主な実績）

#### ① 東京都施行市街地再開発事業の実施状況

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
3 地区	2 地区	2 地区

#### ② 東京都施行土地区画整理事業の実施状況

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
9 地区	9 地区	9 地区



③ 「バリアフリー基本構想」の「重点整備地区」での整備状況

- 基本構想策定に係る補助実績

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
3 区	3 区	4 区

- 平成 28 年度末時点で、都内 20 区 9 市 で基本構想を策定し、面的なバリアフリー整備を実施

## 5 情報提供、社会参加等（主な実績）

### ① 社会参加の推進

- 身体障害者補助犬給付事業
  - ・給付実績（盲導犬・介助犬・聴導犬）

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
8 頭	10 頭	18 頭

- 赤ちゃん・ふらっと事業
  - ・整備実績

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
49 か所	105 か所	106 か所

- ・平成 28 年度末時点で、「授乳やおむつ替え等のスペース」を設置：1,460 か所

### ② 情報バリアフリー・情報提供の推進（主な実績）

- 点字による即時情報ネットワーク事業  
（平成 28 年度の実績）  
点字版 実施回数 237 回 延配布者数 23,700 人
- 点字録音刊行物作成配布事業  
（平成 28 年度の実績）  
・都刊行物：年間 12 種類 1 種類につき、点字：723 部 録音物：1,130 部

- 東京ひとり歩きサイン計画
  - ・整備実績

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
—	50 基	88 基

- ・平成 28 年度末時点で、138 基を整備

### ③ 思いやりの心の醸成（主な実績）

- 奉仕体験活動の推進
  - ・平成 19 年度から全都立高校で奉仕体験活動を実施（28 年度実績 191 校）

